

公衆衛生看護学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Nishihara M, Nakamura Y, Fuchimukai T, Ohnishi M: Factors associated with social support in child-rearing among mothers in post-disaster communities. *Environ Health Prev Med* 23(1):58, 2018. doi: 10.1186/s12199-018-0747-7. (IF: 1.376)
2. Shozaki-Ito H, Shibayama T, Ohnishi M: Experience of intimate partner violence as a perpetrator among Japanese university freshman students. *Journal of Rural Medicine* 13(1):33-39, 2018.
3. Kawasaki R, Nakao R, Ohnishi M: Contribution of social relationships to self-rated health among Japanese community-dwelling elderly. *Journal of Rural Medicine* 13(1):18-25, 2018.
4. Tanaka J, Nishihara M, Kanetake M, Tanaka M, Ohnishi M. Interest in medical health care for foreign residents among Japanese nursing students in areas of varying ethnic diversity. *Nurse Educ Today* 65:41-45, 2018. (IF: 2.533)
5. Anonuevo CA, Kawaguchi Y, Yoneno-Reyes M, Hirano YO. Warmly received but still adjusting: Filipino EPA nurses in Japan. *Asian Studies* 52(2): 81-106, 2016
6. Hirano YO. "Double-standard employment" under JPEPA: the bilateral agreement and its implications for Filipino nurse migration to Japan, *Asian Studies* 52(2): 33-54, 2016
7. Kawaguchi Y, Anonuevo CA, Hirano YO. An analysis of the performance of Filipino EPA nurses in the practice national board examination of Japan conducted in English. *Asian Studies* 52(2): 55-80, 2016
8. Nugraha S, Honda S, Hirano YO. The change in mental health status of Indonesian health care migrant worker in Japan, *Kesmas* 12(2): 53-59, 2017
9. Ohno S, Yoneno-Reyes M, Hirano YO. Chronic first aid: The scheme for the movement of Filipino nurses under the Japan-Philippines economic partnership agreement (JPEPA), 2009-2016, *Asian Studies* 52(2): 1-32, 2016
10. Ogihara Y, Ashizawa K, Hayashi H, Nagayasu T, Hayashi T, Honda S, Uetani M: Progressive massive fibrosis in patients with pneumoconiosis: Utility of MRI in differentiating from lung cancer. *Acta Radiol* 59(1):72-80, 2018 (IF: 1.823)
11. Kato K, Gemba K, Ashizawa K, Arakawa H, Honda S, Noguchi N, Honda S, Fujimoto N, Kishimoto T. Low-dose chest computed tomography screening of subjects exposed to asbestos. *Eur J Radiol* 101:124-128, 2018 (IF: 2.843)
12. Takahashi M, Nitta N, Kishimoto T, Ohtsuka Y, Honda S, Ashizawa K: Computed tomography findings of arc-welders' pneumoconiosis: Comparison with silicosis. *Eur J Radiol* 107:98-104, 2018 (IF: 2.843)
13. Tanaka K, Senjyu H, Tawara Y, Tanaka T, Asai M, Tabusadani M, Honda S, Sawai T, Kozu R: Effects of systematic intervention for chronic obstructive pulmonary disease on follow-up and smoking cessation rates and changes of the pulmonary function: A 7-year longitudinal study in a Japanese rural city. *Intern Med* 57(16):2315-2323, 2018 (IF: 0.817)
14. Nishida T, Nakao R, Nishihara M, Kawasaki R, Honda S: Left toe grip strength and lumbar spine/ankle joint disease are associated with falls among frail older women. *Acta Medica Nagasakiensia* 62(1):1-6, 2018

A-e

1. Hirano O. Yuko: Can brain circulation be possible? The second career quest of Indonesian nurses returned from Japan. XIX World Congress of Sociology, Toronto, 2018

B 邦文

B-a

1. 中尾理恵子, 杉山和一, 川崎涼子, 大西真由美, 本田純久: 斜面市街地に暮らす高齢者の主観的健康感に関連する要因. *日本健康学会誌* 84(4): 130-140, 2018.
2. 平野裕子: グローバル化時代の介護人材確保政策—二国間経済連携協定での受入れから学ぶもの. *社会学評論* 68(4): 496-513, 2018
3. 平良素生, 栗島一博, 内田信二, 金子宗司, 本田純久, Doosub JAHNG: 大学院の授業における学習量と指導量に基づいた評価手法の提案. *バイオメディカル・ファジィ・システム学会誌* 20(1): 47-54, 2018

B-c

1. 平野裕子: 古くて新しい問題としての看護人材育成—EPA 看護師の導入を中心に. In 宮崎里司, 西郡仁朗, 神村初美, 野村 愛編, 外国人看護・介護人材とサステイナビリティ- 持続可能な移民社会と言語政策. くろしお出版, 4-15, 2018

B-d

1. 大西真由美: 受刑経験がある薬物依存症者の再犯防止に寄与する社会的包摂プログラム開発. 公益財団法人政策医療振興財団研究助成報告書 (平成 29 年度) 225-230, 2018

- 市川直子, 山田夢香, 米島 慶, 平野裕子: 子どものソーシャル・キャピタルとそれに関連する要因—T町の事例から. 保健学研究 31: 33-39, 2018

B-e

- 中尾理恵子, 大西真由美, 夏原和美, 後藤千穂, 小谷真吾, 田所聖志, 末吉秀二, 柳生文宏, 梅崎昌裕: 住民の買い物行動および主観的健康感と近隣居住環境との関連—長崎エコヘルズ調査—. 日本健康学会誌 84 (付録) 第 83 回日本健康学会演題集: 110-111, 2018
- 中尾理恵子, 夏原和美, 大西真由美: 住民のソーシャルサポートと社会的要因との関連—長崎エコヘルズ調査—. 日本公衆衛生雑誌 65(10)特別付録: 297, 2018
- キット彩乃, 大西真由美: 看護系大学生の朝食摂取習慣とその関連要因. 日本公衆衛生雑誌 65(10)特別付録: 290, 2018
- 川崎涼子, 河津里沙, 大西真由美: 結核に罹患した刑事施設被収容者への包括的継続支援のための連携. 日本公衆衛生雑誌 65(10)特別付録: 305, 2018
- 西原三佳, 本田純久, 栗島一久, 大西真由美: ケニア都市部大学生における SNS 使用状況と性に関する情報入手・性行動との関連. 日本公衆衛生雑誌 65(10)特別付録: 582, 2018
- 西村貴孝, 大西真由美, 西原三佳, Juan Ugarte, 安河内彦輝, 福田英輝, 安部 恵, 有馬和彦, 富田義人, 本井 碧, 綿貫茂喜, 青柳 潔: ボリビア高地集団における循環動態の高度差による影響. 日本生理人類学会誌 23(3): 127, 2018
- 平野裕子: 二国間経済連携協定に基づく外国人看護師の国際移動—現状と課題, パネルディスカッション 2. 外国人看護師をどう受け入れ・どう活かすか—異文化間交流による看護の発展はありうるか. 日本看護管理学会学術集会抄録集 150, 2018
- 平野裕子: 日比経済連携協定下で来日するフィリピン人看護師らの精神的健康に関連する要因. 日本公衆衛生雑誌 65(10)特別付録: 518, 2018
- 桑戸美穂, 平野裕子: 高校教員の主観的健康観に関連する要因とその構造. 日本公衆衛生雑誌 65(10)特別付録: 575, 2018
- 木下裕久, 田中浩二, 中尾理恵子, 本田純久, 田中悟郎, 中根秀之: 高齢化する長崎原爆被爆者における認知機能と精神健康に関する研究. 日本社会精神医学会雑誌 27(3): 217, 2018
- 西原三佳, Leshabari S, 大西真由美: タンザニア国都市部若者のメディア利用と性意識との関連. 第 33 回日本国際保健医療学会学術大会抄録集: 106, 2018

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	0	0	13

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
大西真由美・教授	評議員	日本公衆衛生学会
大西真由美・教授	理事	日本国際保健医療学会
大西真由美・教授	理事	特定非営利活動法人健康都市推進会議
大西真由美・教授	長崎県「保健事業支援・評価委員会」委員	長崎県国民健康保険団体連合会
平野裕子・教授	日本健康支援学会理事、学会誌編集委員	日本健康支援学会
平野裕子・教授	日本保健医療社会学会国際交流委員	日本保健医療社会学会
平野裕子・教授	Session Organizer	International Sociological Association
本田純久・教授	健康ながさき 21 調査検討小委員会委員	長崎県
本田純久・教授	長崎県健康長寿戦略検討プロジェクトチーム委員	長崎県

本田純久・教授	評議員	日本公衆衛生学会
本田純久・教授	評議員, 学会誌編集委員	日本健康学会
本田純久・教授	代議員	日本疫学会
中尾理恵子・准教授	長崎市地域密着型サービス事業者選定委員	長崎市
中尾理恵子・准教授	長崎市保健所運営協議会委員	長崎市
中尾理恵子・准教授	諫早市健康福祉審議会高齢福祉部会委員および 諫早市地域密着型サービス運営委員	諫早市
中尾理恵子・准教授	長崎県障害者施策推進協議会委員	長崎県
中尾理恵子・准教授	職能担当理事	長崎県看護協会県南支部
西原三佳・助教	代議員	日本国際保健医療学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
大西真由美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究C 日本人留学生の海外における性行動とその 関連要因に関する研究
大西真由美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究C 結核等の健康課題をもつ刑事施設被収容者 等の包括的継続健康生活支援
大西真由美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金基金・基盤研究C 震災復興過程における育児困難感を軽減す るソーシャルサポート要件
大西真由美・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金・挑戦的研究（萌芽） 薬物事犯による刑事施設入所中の累犯受刑 者の保健医療ニーズと社会生活定着要件
平野裕子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（B） 二国間経済連携協定に基づく外国人看護師 の受入れ—摩擦と共生
平野裕子・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 認知症の認識とケアに関する研究—EPAで 来日する看護師の教育と支援に向けて
平野裕子・教授	公益財団法人三菱財団	代表	インドネシアにおける日本向け介護職者送 出しプログラム構築に関する基礎的研究
Hirano Yuko, Professor	Economic Research Institute for ASEAN and East Asia	Principal Investigator	Transfer of the Japanese oral care technology to Indonesia: A study on the realities of the oral care of Indonesian care workers residing in Japan
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 要介護高齢者と家族が在宅介護を選択した 時にもたらされる潜在的経済価値
本田純久・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 子どもはいかに出生コホート調査参加意識 を形成し, インフォームド・アセントに至る のか

本田純久・教授	国立がん研究センター	分担	がん研究開発費 共同研究グループのデータセンター間の連携によるがん治療開発研究の効率化と質的向上のための研究
本田純久・教授	公益財団法人九州先端科学技術研究所	分担	中小企業経営支援等対策費補助金(戦略的基盤技術高度化支援事業) 高齢者の特性に合わせた独自のロジックを持つ学習型人工知能を搭載した自動鑑別診断システムの開発
中尾理恵子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 C (2016~2018) 「地理的不利条件下の住民の防災とソーシャルキャピタルの活用：長崎市斜面市街地の調査」
中尾理恵子・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 C (2018~2020) 「斜面市街地に暮らす住民のレジリエンスと認知症予防の地域づくり」
中尾理恵子・准教授	一般社団法人九州地域づくり協会	分担	研究開発助成 (2018) 「斜面市街地における地域連携型学生シェアハウスの実践」
西原三佳・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金・基盤研究 C 震災復興課程における育児困難感を軽減するソーシャルサポート要件
キット彩乃・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 「1歳6か月児を持つ母親の育児不安と内的作業モデルの関連性」
本田純久・教授	医療法人 芙蓉会		テレケア遠隔健康システムの開発と実証に関する研究
本田純久・教授	長崎県		健康長寿障害要因分析及び地域別ワークショップ支援

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
大西真由美・教授	非常勤講師 (公衆衛生学)	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
大西真由美・教授	非常勤講師 (国際看護)	長崎県立大学
平野裕子・教授	非常勤講師 (医療社会学)	福岡医健専門学校
平野裕子・教授	非常勤講師 (社会学)	長崎市医師会看護専門学校
西原三佳・助教	特別講師 (国際看護論)	宮崎県立看護大学
西原三佳・助教	長崎県実習指導者講習会 講師	長崎県看護協会
キット彩乃・助教	国際看護論	宮崎県立看護大学

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
平野裕子・教授	県ごとう人材確保・育成協同組合 介護職「監理団体」に認定外国人技能実習で県内初	長崎新聞	2018.2.1	外国人技能実習制度に基づき来日する外国人介護人材の確保に関し、今日の外国人技能実習生を取り巻く問題を踏まえて識者コメントを行った。
平野裕子・教授	「日本で看護師に」再	朝日新聞	2018.10.15	二国間経済連携協定に基づく外国人看

	チャレンジ支援 不 合格者の母国へ講師 福岡県・県医師会			護師の国家試験合格に関する福岡県医師会の取り組みについて、当協定の抱える問題点を含めて識者コメントを行った。
--	------------------------------------	--	--	--

学術賞受賞

氏名・職	賞 の 名 称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
大西真由美・教授	平成 30 年度研究奨励賞（英文誌：医師・研究者部門）	Journal of Rural Medicine	Associations among anthropometric measures, food consumption, and quality of life in school-age children in Tanzania